



## 平成30年12月分貿易概況(速報)

**東京港** 輸出は4ヵ月連続の増加、輸入は3ヵ月ぶりに減少  
 輸出は 5,428億円、前年同月比 1.6%増。  
 無機化合物、半導体等製造装置及び自動車の部分品等が増加。  
 輸入は 9,529億円、前年同月比 2.4%減。  
 医薬品、電算機類及びたばこ等が減少。

**成田空港** 輸出は2ヵ月連続の減少、輸入は22ヵ月ぶりに減少  
 輸出は 9,441億円、前年同月比 8.4%減。  
 電気回路等の機器、電算機類及び通信機等が減少。  
 輸入は 11,361億円、前年同月比 0.5%減。  
 通信機、半導体等製造装置及びＩＣ等が減少。

**羽田空港** 輸出は3ヵ月連続の増加、輸入は12月としては過去最大  
 輸出は 282億円、前年同月比 12.6%増。  
 再輸出品、医薬品及び重電機器等が増加。  
 輸入は 924億円、前年同月比 7.9%増。  
 航空機類、原動機及び医薬品等が増加。

(単位：億円)

	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
東京港	5,428	1.6% 4ヵ月連続の増	7.7%	9,529	▲2.4% 3ヵ月ぶりに減	13.5%	▲4,101 207ヵ月連続の輸入超過
成田空港	9,441	▲8.4% 2ヵ月連続の減	13.4%	11,361	▲0.5% 22ヵ月ぶりに減	16.0%	▲1,920 87ヵ月連続の輸入超過
羽田空港	282	12.6% 3ヵ月連続の増	0.4%	924	7.9% 6ヵ月連続の増	1.3%	▲642 44ヵ月連続の輸入超過
管内	15,366	▲4.8% 2ヵ月連続の減	21.9%	22,538	▲0.5% 6ヵ月ぶりに減	31.8%	▲7,172 135ヵ月連続の輸入超過
全国	70,240	▲3.8% 3ヵ月ぶりに減	100.0%	70,793	1.9% 9ヵ月連続の増	100.0%	▲553 3ヵ月連続の輸入超過
為替レート：税関長公示レートの平均値 平成30年12月分			米ドル換算	113.12円/米ドル	前年同月：112.48円/米ドルと比べ0.6%の円安		

- 注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。  
 東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、  
 成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、  
 羽田空港（羽田税関支署）、  
 管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、  
 柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。
- 注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。  
 2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。(TEL 03-3599-6385)  
 3. 東京税関ホームページ <http://www.customs.go.jp/tokyo/>

# ●東京税関管内 平成30年12月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	1,066	3.9	6.9
主 要 品 目 2	科学光学機器	755	2.5	4.9
主 要 品 目 3	電気回路等の機器	570	-17.1	3.7

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	電気回路等の機器	570	-17.1	3.7	中国
減 少 2 位	工作機械	26	-79.9	0.2	中国
減 少 3 位	通信機	172	-35.2	1.1	タイ
増 加 1 位	無機化合物	162	99.6	1.1	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		増減品目	対前年伸率(%)
対米国	3,510	4ヵ月連続の増	半導体等製造装置	13.2
対E U(注3)	1,843	4ヵ月ぶりに減	電算機類	-0.6
対アジア	9,040	2ヵ月連続の減		-9.0
対中国(注4)	3,894	2ヵ月連続の減	工作機械	-14.1
対ASEAN(注5)	2,751	2ヵ月連続の減	通信機	-8.2

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	通信機	1,543	-37.7	6.8
主 要 品 目 2	電算機類	1,507	0.8	6.7
主 要 品 目 3	医薬品	1,437	23.3	6.4

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	通信機	1,543	-37.7	6.8	中国
減 少 2 位	半導体等製造装置	199	-42.8	0.9	米国
減 少 3 位	たばこ	217	-25.2	1.0	イタリア
増 加 1 位	医薬品	1,437	23.3	6.4	アイルランド

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		増減品目	対前年伸率(%)	輸出入差引額(億円)
対米国	3,528	3ヵ月連続の増	航空機類	4.5	-17
対E U(注3)	4,059	12ヵ月連続の増	医薬品	13.0	-2,215
対アジア	12,413	6ヵ月ぶりに減		-6.0	-3,373
対中国(注4)	6,823	6ヵ月ぶりに減	通信機	-10.6	-2,929
対ASEAN(注5)	3,439	3ヵ月連続の増	鉱物性燃料	2.1	-687

# ●東京港 平成30年12月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	自動車の部分品	412	9.1	7.6
主 要 品 目 2	内燃機関	295	7.2	5.4
主 要 品 目 3	電算機類の部分品	286	-5.6	5.3

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	無機化合物	118	296.8	2.2	米国
増 加 2 位	半導体等製造装置	266	23.1	4.9	米国
増 加 3 位	自動車の部分品	412	9.1	7.6	米国
減 少 1 位	工作機械	21	-82.3	0.4	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		増減品目	対前年伸率(%)
対米国	1,676	4ヵ月連続の増	無機化合物	22.5
対E U(注3)	676	6ヵ月連続の減	自動車の部分品	-1.6
対アジア	2,772	4ヵ月ぶりに減		-5.7
対中国(注4)	1,195	2ヵ月連続の減	工作機械	-14.1
対ASEAN(注5)	975	11ヵ月連続の増	自動車の部分品	9.0

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	衣類・同附属品	742	1.2	7.8
主 要 品 目 2	魚介類・同調製品	550	4.7	5.8
主 要 品 目 3	電算機類	497	-15.2	5.2

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	医薬品	102	-58.1	1.1	スイス
減 少 2 位	電算機類	497	-15.2	5.2	中国
減 少 3 位	たばこ	216	-25.2	2.3	イタリア
増 加 1 位	科学光学機器	328	14.1	3.4	スイス

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		増減品目	対前年伸率(%)	輸出入差引額(億円)
対米国	1,008	3ヵ月連続の増	医薬品	1.7	668
対E U(注3)	1,018	2ヵ月ぶりに減	たばこ	-4.0	-342
対アジア	6,626	3ヵ月ぶりに減		-1.0	-3,854
対中国(注4)	3,744	3ヵ月ぶりに減	電算機類	-4.4	-2,550
対ASEAN(注5)	1,884	3ヵ月連続の増	衣類・同附属品	6.0	-910

## ●成田空港 平成30年12月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	793	-1.3	8.4
主 要 品 目 2	科学光学機器	608	4.9	6.4
主 要 品 目 3	電気回路等の機器	397	-18.8	4.2

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	電気回路等の機器	397	-18.8	4.2	中国
減 少 2 位	電算機類	83	-47.4	0.9	ドイツ
減 少 3 位	通信機	143	-34.1	1.5	タイ
増 加 1 位	内燃機関	223	31.0	2.4	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		増減品目	対前年伸率(%)
対米国	1,761	2ヵ月ぶりに増	内燃機関	4.0
対E U(注3)	1,134	4ヵ月ぶりに減	電算機類	-0.9
対アジア	5,898	2ヵ月連続の減		-10.4
対中国(注4)	2,553	2ヵ月連続の減	電気回路等の機器	-14.4
対ASEAN(注5)	1,643	3ヵ月連続の減	通信機	-15.4

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	通信機	1,343	-40.4	11.8
主 要 品 目 2	医薬品	1,289	45.0	11.3
主 要 品 目 3	IC	1,009	-6.2	8.9

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	通信機	1,343	-40.4	11.8	中国
減 少 2 位	半導体等製造装置	183	-44.6	1.6	米国
減 少 3 位	IC	1,009	-6.2	8.9	台湾
増 加 1 位	医薬品	1,289	45.0	11.3	アイルランド

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		増減品目	対前年伸率(%)	輸出入差引額(億円)
対米国	2,379	16ヵ月連続の増	航空機類	12.8	-617
対E U(注3)	2,527	10ヵ月連続の増	医薬品	12.8	-1,394
対アジア	5,136	6ヵ月ぶりに減		-13.3	762
対中国(注4)	2,810	6ヵ月ぶりに減	通信機	-18.5	-257
対ASEAN(注5)	1,261	2ヵ月連続の減	通信機	-9.0	382

## ●羽田空港 平成30年12月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	再輸出品	182	20.0	64.4
主 要 品 目 2	金属製品	17	-12.0	5.9
主 要 品 目 3	医薬品	12	80.1	4.1

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	再輸出品	182	20.0	64.4	米国
増 加 2 位	医薬品	12	80.1	4.1	英国
増 加 3 位	重電機器	3	240.2	1.0	英国
減 少 1 位	個別半導体	0	-95.7	0.1	タイ

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		増減品目	対前年伸率(%)
対米国	55	2ヵ月連続の増	再輸出品	119.3
対E U(注3)	22	3ヵ月連続の増	再輸出品	132.6
対アジア	195	3ヵ月ぶりに減		-8.7
対中国(注4)	87	2ヵ月ぶりに増	再輸出品	22.4
対ASEAN(注5)	75	4ヵ月ぶりに減	再輸出品	-29.1

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	航空機類	191	16.4	20.7
主 要 品 目 2	科学光学機器	91	10.8	9.9
主 要 品 目 3	IC	80	-22.2	8.7

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	航空機類	191	16.4	20.7	ドイツ
増 加 2 位	原動機	50	55.3	5.4	英国
増 加 3 位	医薬品	46	42.8	5.0	フランス
減 少 1 位	IC	80	-22.2	8.7	米国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		増減品目	対前年伸率(%)	輸出入差引額(億円)
対米国	120	3ヵ月ぶりに減	航空機類	-49.9	-65
対E U(注3)	461	37ヵ月連続の増	航空機類	62.6	-438
対アジア	302	3ヵ月ぶりに増		1.7	-107
対中国(注4)	87	5ヵ月連続の減	電算機類	-17.2	-0
対ASEAN(注5)	168	2ヵ月連続の増	科学光学機器	24.0	-93

(注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。

2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。

3 対EUの貿易額は28カ国の実績。

4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。

5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。

6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。

東京港(東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)、

成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)、

羽田空港(羽田税関支署)、

管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。